

## 第8回日本小児在宅医療支援研究会（プログラム）

■開催日時：2018年9月29日（土）9：00－17：30

■開催場所：神戸国際会議場 1F メインホール（第1会場）・

5F 会議室 501（第2会場）・502（第3会場）・504（第4会場）

■テーマ：「どないするねん、地域での小児包括支援」

■会長：船戸正久（大阪発達総合療育センター副センター長）

■副会長：高田哲（神戸市総合療育センター診療所長・神戸大学名誉教授）

□9：00－9：05（1F メインホール）

・会長あいさつ：船戸正久（大阪発達総合療育センター副センター長）

□9：05－9：50（1F 第1会場） 座長：船戸正久

・基調講演：田村正徳（埼玉医科大学特任教授、日本医師会小児在宅ケア検討委員会委員長）

「医療的ケア児の地域包括支援システムの構築に向けて」（講演時間 45 分）

□10：05－12：00（1F 第1会場、5F 第2, 3, 4 会場）

・一般口演（発表時間 1 人 6 分、討論 3 分）

□12：15－13：00（1F 第1会場）フクダライフテック（共催） 座長：齊藤利雄

・教育セミナー：竹本潔（大阪発達総合療育センター 医務部長）

「安心して在宅人工呼吸を続けるために」（講演時間 40 分）

□13：15－14：05（1F 第1会場） 座長：高田哲

・特別講演：前田浩利（医療法人はるたか会理事長）

「在宅における小児の end-of-life care 支援」（講演時間 45 分）

□14：05－16：05（1F 第1会場） 座長：江原伯陽・望月成隆

・シンポジウム（発表時間 1 人 12 分）：

「どないするねん、地域での小児包括支援-近畿でのユニークな取り組み」

① 保健所が中心となった地域包括支援（京都：三沢あき子）

② 在宅小児かかりつけ医紹介事業（大阪：藤井雅世）

③ 救急時の医療コーディネート事業（大阪：和田浩）

④ ショートステイ連絡協議会（病院・療育）の実績（大阪：舟本仁一）

⑤ 東大寺親子レスパイトの紹介（奈良：富和清隆）

⑥ 医療的ケアと教育機関との連携（兵庫：高田哲）

□16：05－16：15（1F 第1会場）

・次期会長挨拶 森脇浩一（埼玉医科大学総合医療センター小児科教授）

■市民公開講座＜無料＞

□16：30－17：30（1F 第1会場） 座長：船戸正久

・講師：平本歩（バクバクの会）

「人工呼吸器をつけて地域で暮らす」